第318回 東京歯科大学学会シンポジウム

共 催：東京歯科大学研究プロジェクト（ウェルビーイングプロジェクト）

味覚の理解深化による口腔機能の維持と改善
―「味」の科学が拓くウェルビーイング社会 ―

Well-being PRJ

2024.10.19（土）13:00 - 16:45

参加申込用コード

会場：東京歯科大学水道橋校舎新館　血脇記念ホール

ハイブリット開催　参加費無料

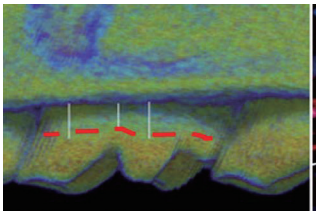
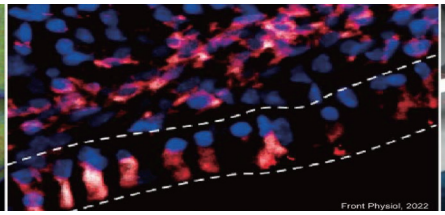
（参加申込み：下記のアドレスまたは二次元バーコードから事前登録が必要です）

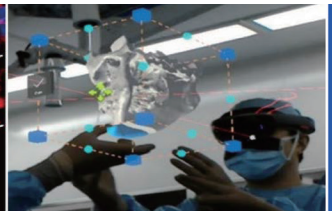
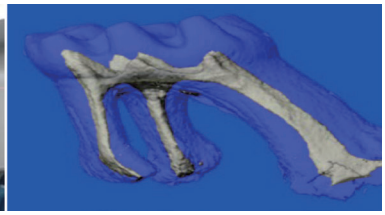
https://forms.gle/XtrKALgNAeFfuE4JA

総合司会：**片倉　朗** 副学長

座　　長：**後藤 多津子** 東京歯科大学歯科放射線学講座・教授　　**澁川 義幸** 東京歯科大学生理学講座・教授

	13:00–13:05	開会挨拶：**一戸 達也** 学長
	13:05–13:10	**イントロダクション：味覚とは何か？** **澁川 義幸** 東京歯科大学生理学講座・教授
	13:10–13:50	**高齢者におけるうま味感受性維持の重要性** **佐藤 しづ子** 東北大学病院 総合歯科診療部・助教／口腔内科リエゾンセンター・副センター長 東北大学大学院歯学研究科口腔病態マネジメント歯学講座・助教
	13:50–14:30	**脂肪味の発見から栄養センシングと健康のつながりを考える** **安松 啓子** 東京歯科大学短期大学・教授
	14:30–15:10	**味覚刺激により生じる快感と嫌悪感を担うマウス脳の神経細胞** **田中 大介** 東京科学大学大学院医歯学総合研究科認知神経生物学分野・講師
		10分休憩
	15:20–16:00	**医科-歯科連携を活かした「美味しい」減塩・オーラルフレイル対策** **水田 栄之助** 山陰労災病院循環器内科・部長
	16:00–16:40	**塩味の分子細胞メカニズム** **樽野 陽幸** 京都府立医科大学大学院医学研究科細胞生理学・教授
	16:40–16:45	閉会挨拶：**山本　仁** 副学長

問合せ：東京歯科大学口腔科学研究センター（Email：kenkyubu@tdc.ac.jp）